

2021年1月14日

各 位

鹿島石油株式会社における新型コロナウイルス感染者の発生について

当社（社長：大田 勝幸）グループ会社である鹿島石油株式会社（社長：武藤 潤）の鹿島製油所（所長：内野 一人）において、同製油所に勤務する社員1名に、新型コロナウイルス感染症の陽性反応が出たことを確認いたしました。

当該社員は、症状は発していませんが、社外の陽性者の濃厚接触者と認定されたことから、1月12日（火）にPCR検査を受け、1月13日（水）に陽性を確認いたしました。当該社員は、1月8日（金）の勤務を終えて以降出勤しておらず、現在は保健所の指示に基づき自宅にて療養しております。なお、同製油所の勤務者で、当該社員との濃厚接触者はおりません。

感染者の確認を受け、当該社員の行動範囲の消毒・除菌を実施いたしました。

同所では、既に、事務所棟の勤務者を中心に可能な限り在宅勤務とし、人と人との接触を抑制しております。また、構内で働くすべての社員および協力会社の皆様に対して感染予防策を実行し、安定供給を維持する体制をとっており、この度の感染者発生による生産体制への影響はありません。

引き続き、保健所の指導の下、健康観察を進めるなど、感染拡大防止に向け適切に対応いたします。

地域住民および関係者の皆様にご心配をおかけすることを心よりお詫び申し上げます。今後も当社は、社員および取引先様の安全確保および安定的な操業継続に向けた感染拡大防止の対策を入念に実施してまいりますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

以 上